

Ⅱ. 後期基本計画

施策66

まち・ひと・しごと 創生総合戦略の推進

施策の目指す姿

まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく取り組みが推進され、若い世代の定住と市外からの移住が促進されています。

施策の現状

本市では、昭和40年代後半から50年代前半にかけて人口が急激に増加し、現在はその頃に転入した世代が高齢期を迎えており、出生数も低下傾向にあることから、少子高齢化が進行しています。

また、平成6年頃から続いた社会減は縮小傾向にあり、転入者数は増加していますが、30歳代の若い世代の転出傾向が続いています。

こうした中、本市の人口減少に歯止めをかけるため、狭山市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、掲げた施策を計画的に推進しています。

施策の課題

- まちの活力を維持し、持続可能なまちづくりを進めるため、若い世代の定住と市外からの移住を促進するとともに、晩婚化・未婚化の進行の抑制が必要です。

主なとりくみ

(1) 移住・定住の促進

- 適度な距離を保ちつつ、育児と介護の支援を相互に行えるよう、親元同居・近居を促進します。
- 転入促進や転出抑制のため、住宅取得支援や関係人口の創出などにより若い世代の定住を促進します。

(2) 婚活の支援

- 婚活セミナーの開催や出会いの場の提供など婚活を支援します。

(3) その他の施策の推進

- まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた施策を着実に推進します。

施策の成果目標

項目	実績値	目標値
	令和元年度	令和7年度
住宅取得に関する補助金の交付件数 (平成29年度以降の累計)	141件	933件

市民・団体・事業者などに期待する協働による行動

- 家族のつながりを大切にし、近居の利点を活用しましょう。
- 定住促進や婚活支援の取り組みに協力しましょう。

関連するSDGsのゴール

- ゴール3 すべての人に健康と福祉を
- ゴール4 質の高い教育をみんなに
- ゴール8 働きがいも経済成長も
- ゴール9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ゴール11 住み続けられるまちづくりを
- ゴール17 パートナリーシップで目標を達成しよう

